

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書（別紙2）

団体名	社会福祉法人 正道会
-----	------------

取組の名称	①学童クラブ（みんぷれ溝口、TTDining 溝口） ②子ども食堂（登戸ピノキオ食堂、溝口ピノキオ食堂、鷺沼ピノキオ食堂）
実施場所	①川崎市高津区溝口4-6-17ファミール高津 101 ②川崎市多摩区生田2-20-23 ②川崎市高津区溝口3-24-5 ②川崎市宮前区東有馬4-5-20
対象地域	高津区、宮前区、多摩区
対象地域の特色・課題	<p>子育て世代が多く暮らしており、多くの保護者が子育て支援事業に関心が高い印象である。家族で「食」に触れ、食卓を囲む時間に喜びを感じている。課題として、継続的な利用は定着しているが、新規利用者の年齢幅を増やすことでより地域支援に深みを持たせたい。</p> <p>また、川崎市の小学校では「わくわくプラザ」という学童保育が存在しているが、登録人数も多くきめこまやかな活動を行うことが難しくなっていることや、夫婦共働きのご家庭も多く午後6時までのお迎えが課題となっている。</p> <p>また、子育て家庭が家庭以外の場所で気兼ねなく子どもと一緒に食事をできる場所が少ない現状である。</p>
取組の趣旨・目的	<p>[みんぷれ溝口・登戸] ・みんぷれへ通う児童にとって、みんぷれがもう一つの居場所となり、自分らしさを発揮して過ごしていけることを大切にしている。自分らしさを大切にするなかで、「何を」「いつ」「どこで」するか、それらを自分たちで考え主体的に過ごしていけるような居場所でありたい。</p> <p>[TTDinig 溝口・登戸] 「食をとおしてつながる」をコンセプトとし、地域のつながりの場となれることを大切にしている。また、みんぷれに通う児童の豊かな食体験を支える場である。</p>

	<p>[ピノキオ食堂]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、地域と共に食を育む ・土曜開催の「ピノキオ食堂」と「ピノキオおやこえん」の同時開催をとおした地域交流 		
<p>実施内容・実施スケジュール</p>	<p>1.【学童保育】</p> <p>事業者は、児童福祉法・川崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例に基づいて、児童の育成支援に必要な保育サービスを提供します。対象は小学校 1 年生から 6 年生とします。</p> <p>開所時間は次のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 月曜から金曜 : 放課後～18:00 2. 土曜、学校休業日 : 8:00～18:00 3. 延長(保護者送迎) : 7:00～8:00、18:00～20:00 <p>*送迎 (小学校までのお迎え)</p> <p>*おやつ、昼食の提供 (土曜、土曜日以外の学校休業日のみ)</p> <p>2.【ピノキオ食堂】 開催場所によって開催日異なります。</p> <p>月 1 回 4 月～10 月は土曜の朝開催 11 月～3 月は金曜夕方開催です。</p> <p>4 月 12 日(土)</p> <p>5 月 10 日(土)</p> <p>6 月 14 日(土)</p> <p>7 月 19 日(土)</p> <p>8 月 9 日(土)</p> <p>9 月 13 日(土)</p>		
<p>参加者の年代</p>	<p>①小学校 1 年生から 小学校 6 年生まで</p> <p>②乳幼児～高齢者</p>	<p>定員 (1 回あたり)</p>	<p>①40 名</p> <p>②30 名</p>
<p>実施頻度</p>	<p>①毎日 (月曜～土曜)</p> <p>②月 1 回</p>	<p>活動日数 (年間)</p>	<p>2 4 3 日</p>
<p>スタッフ体制</p>	<p>[ピノキオ食堂]</p> <p>栄養士 : 1 名 保育士 : 1 名</p> <p>[みんぷれ溝口・登戸]</p> <p>放課後児童支援員 : 2 名</p> <p>[TTDining 溝口・登戸]</p> <p>栄養士 : 1 名</p>		

<p>連携する団体・ 連携の手法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高津小学校⇒毎月の学年だより、定期的に電話で連絡 ・高津小学校わくわくプラザ⇒送迎時のコミュニケーション ・東高津小学校⇒毎月の学年だより、定期的に電話で連絡 ・東高津小学校わくわくプラザ⇒送迎時のコミュニケーション ・溝口ピノキオ保育園（系列施設）⇒児童の情報共有、子どもどうしの交流、行事参加 ・東生田小学校わくわくプラザ⇒送迎時のコミュニケーション ・生田小学校わくわくプラザ⇒送迎時のコミュニケーション ・登戸小学校わくわくプラザ⇒送迎時のコミュニケーション ・中野島小学校わくわくプラザ⇒送迎時のコミュニケーション ・登戸ピノキオ保育園（系列施設）⇒児童の情報共有、子ども同士の交流、行事参加 ・介護付有料老人ホーム「みんなの家川崎中野島」⇒施設利用者と児童との交流
<p>取組実施により 見込まれた効果</p>	<p>[ピノキオ食堂]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども食堂では働く保護者の食事作りの負担軽減につながった。 ・食の貧困に陥っている親子の支援になる。また、保育園栄養士が作った栄養バランスが取れた、乳幼児に適した味つけを学べる場にもなる。食事を一緒に取ることで参加者同士の距離が縮まった <p>[学童保育]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校長期休み中は併設している TTDining では栄養士が作った昼食やおやつや提供がされることで、保護者のお弁当作りの負担軽減につながった。 ・みんぷれでは、児童や保護者へのきめ細やかな関わり、クッキングや体操教室など多様な活動を通して、児童の健全な心身の成長につながった。 ・TTDining では、みんぷれの児童の利用がない時間帯において、地域の子育て家庭が利用し、子をもつ親が子どもと一緒に、安心して食事をしたり、交流をしたりできる場となった。食堂を通して、地域のご家庭同士が繋がり、子育ての悩み相談や地域の情報交換をし合い、コミュニティができた。 <p>食事を提供することで、親子の対話の時間や職員との会話も生まれ、その場だけではなく前後での会話も豊かになった。</p>